

推進テーマ

交流の土台を作る一年に
～安心して、豊かに 関わる子の育成を目指して～

西寺尾第二地区
横浜市立西寺尾第二小学校
横浜大口雲母保育園

推進テーマ設定の理由

- ▶ 今年度、一年目の交流の為、小学校・保育園お互いの環境や支援方法を理解していく一年にしたいと考えました。
- ▶ 職員間の交流と子ども間の交流の両輪を充実した活動を設定しました。そうすることにより、相乗的に交流が深まると考えました。

推進内容

職員の連携

- ・職員顔合わせ
- ・年間の予定を作成
- ・小学校職員 一日保育

子どもたちの交流

- ・教室交流
- ・校庭交流
- ・行事における交流
- ・授業の様子を見る

職員・子ども共に交流が深まる

今年度の重点課題～今年度力を入れたこと～

▶ 小学校全クラス連携園と交流する

保育園 園児12名 小学校 4クラス（約30名）の交流なので、どのように年間を通して交流しようか悩んだが、今年は初めての年なので、どのクラスも交流園と関わるように設定しました。

▶ 一日保育を行う

今年が一年目の交流なので、園の実態を知るために、夏に一日保育に参加させて頂きました。

職員の連携①②

4月 職員顔合わせ 年間の予定を作成

- ・ 保育園の保育士に小学校に来ていただき、どのような交流をしていくのか計画を立てたり、互いの子どもたちの実態を共有し合いました。

小学校からの要望
保護者との関係づくり
について研修を開いて
ほしい。

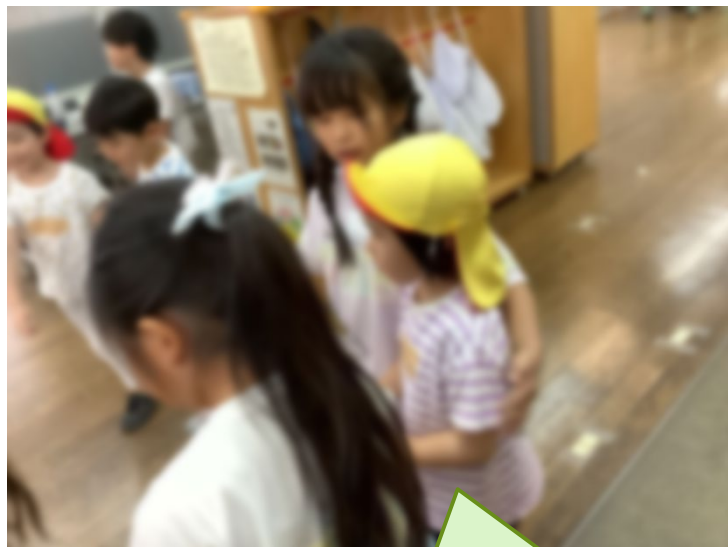


保育園からの要望
園児たちが給食当番をす
る給食交流がしたい。

子どもたちの交流①

5月 年長児が1年生の教室に来て交流

- ・ 保育園の年長児が一年生の教室に来て、一緒に遊びました。



きょうしつは、こっちだよ！

こうやってあそぶんだよ！



スタートカリキュラムで行っている遊びを一緒にしました。一年生も入学して間もないので、お姉さん・お兄さんという意識を持つ子は少ないようでした。

6月 年長児が小学校の図書室交流

- ・ 保育園の年長児が図書室に来て、一緒に読み聞かせを聞いたり、本を読みました。



おもしろいおはなしだったね！



初めての図書室に本が沢山あることに驚く姿がありましたが、お兄さん・お姉さんに教えて貰ったり、本を読んでくれて嬉しそうな様子でした。

いろんなほんがいっぱい！

職員の連携③

8月 小学校職員 一日保育体験

- ・一年生の担任が保育園で一日保育体験をしました。

お誕生日会

- ・園全体でホールに集まり、誕生日会をしていました。



園の先生方は恥ずかしがる子どもにも優しく声をかけたり、園児が楽しめるペープサートを発表していました。子どもたちの実態を把握し、気持ちに寄り添って行うことが大切だと感じました。

8月 小学校職員 一日保育体験

各クラスの様子

・2歳児クラス・年少・年中、年長クラスに分かれて保育体験をしました。

2歳児クラス



給食の時には、本を読む先生と準備をする先生で分かれています。園児から目を離さぬよう、連携していました。

パステルカラーの色水が入ったペットボトルを見せてくれました。膝の上に座って関わる姿が可愛らしかったです。



年少クラス



二つ折りにした黄色い紙を重ね切りしていました。はさみを上手に使う姿に驚きました。

やや大きめのブロックを使っていました。発達段階で遊具のサイズ、組み立ての難易度などを考慮し、工夫していました。



職員の連携③

8月 小学校職員 一日保育体験

年中クラス



担任保育士が一人ひとりの体調、怪我の有無等を丁寧に聞いていました。小学校にも繋がる朝の会だと感じました。

自ら希望してひらがなの練習をしていました。1年生のひらがな練習帳とほぼ同じでした。楽しんで行っている様子でした。



年長クラス



切り取り線に沿って正確にはさみで切り進めていました。本人が希望して主体的に取り組んでいました。

年少クラスと比べると、ピースが小さく、より多様に組み合わせることができるようになっていました。



8月 小学校職員 一日保育体験

参観後の情報共有



- ・参観後に、保育を体験して感じたこと・小学校との違いなどを意見交換しました。

ワークの進め方

保護者との関係づくり

給食について

《一日保育をして気付いたこと》

保育園の保育士さんは、子どもの意思を尊重し、声かけをしていました。また、やりたくなるような工夫をし、活動に参加できるようにする技術を沢山もっていました。子どもたちも気持ちを受け止めてもらい、居心地がよい環境なんだと感じました。

子どもたちの交流③

11月 一年生が保育園へ行き、招待状を渡す

- ・一年生の子どもたちが、保育園へ行き、秋のお店屋さんの招待状を渡しました。

よく、買い物に来るスーパーの近
くなんだね！



こんにちは！
西寺尾第二小学校の●●です！



あきのおみせやさんをひらくのでき
てください。

一年生は保育園へ行くのが初めてだったので嬉しいようでした。地域のどこにあるのか知ることも大切だと感じました。

子どもたちの交流④

11月 小学校の秋のお店屋さんへ年長児を招待

- ・入学予定の園児が多い4園を小学校に招待して秋のお店屋さんを行いました。

これから、あきのお店屋さんをはじめます。



いらっしゃいませ！



ルールをせつめいするね。



四月初めの交流に比べるとお姉さん・お兄さんとして遊び方を教えてあげたいという気持ちが芽生えているようでした。準備の段階でも「楽しく遊んでほしい。」と話す子どももいました。

子どもたちの交流⑤

1月 年長児が小学校に来て校庭交流

- ・ 保育園の園児を校庭に呼んで、おにごっこをしたり、遊具で遊びました。

いっしょにてんかをしよう！



たのしくあそべて よかった！



手を つなげば だいじょうぶだよ！

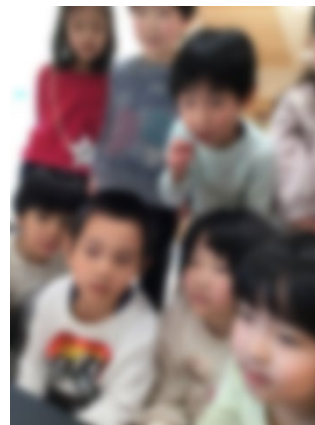


保育園には、園庭がないこともあり、初めは緊張している様子でしたが、一年生がのびのび遊んでいる様子を見たり、声を掛けてもらうことで、最後には、笑顔が多く見られました。

子どもたちの交流⑥

1月 給食について

- ・ 保育園の園児から給食について知りたいという要望をもらったので、給食の様子を動画にまとめて、園児に観てもらいました。



おいしそう

きゅうしょくとうばんできるなあ～

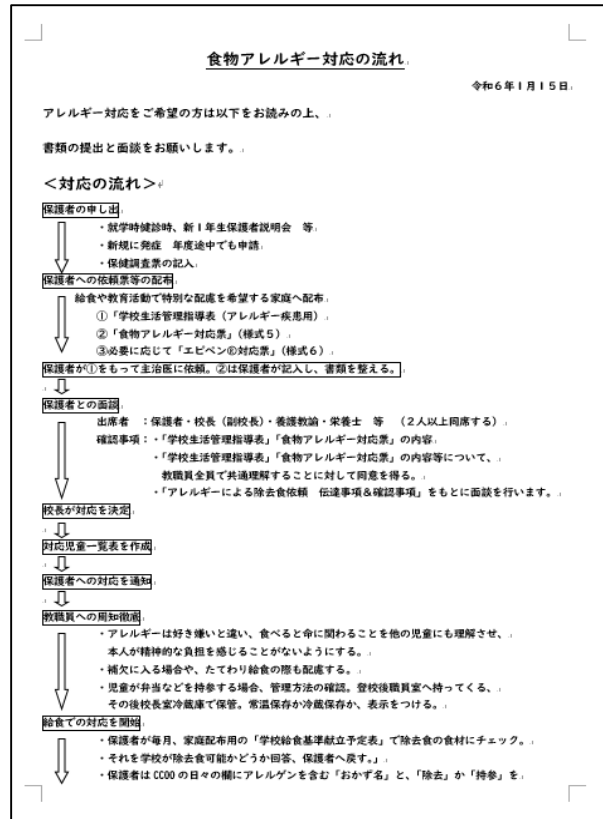
きゅうしょくとうばんがはこぶんだよ

学校の給食の様子を動画で観て、「揚げパンおいしそう」と楽しみにする様子や、「運べるかなあ～」とつぶやく声がありました。

職員の連携④

1月 給食について

- ・ 保育園の保護者から、小学校でのアレルギー対応が知りたいという要望があったので年度初めに小学校で確認するアレルギー対応のマニュアルを保育園に伝えました。



交流活動がなかったら知ることはできなかったのですが、学校でのアレルギー対応を知ることができ、安心と学びに繋がりました。

子どもたちの交流⑥

1月 授業参観

- ・ 小学校の授業の様子（体育・算数）を園児が参観しました。



ぜんぶじぶんたちでやるんだね



学校に行く前までは「お姉ちゃんの勉強してるところを見に行ったことがある」など、盛り上がっていた子どもたちでしたが、タブレットを使用したり体育の準備も自分たちで行う様子を見て目を丸くしていました。

むずかしそうだな・・・

成果

小学校

- ・ 保育園の参観などから園児の育ちや保育者の配慮が学びになったり、園児のできることが分かり、発達の理解につながった。
- ・ 子どもも職員も顔の分かる関係になり、交流を楽しんで行うことができるようになりました。

保育園

- ・ 遊びやお祭り、授業など何度も交流をすることで、子どもたちの不安が減り、学校へ行く楽しみが増えた。
- ・ 学校への理解が深まり、保育園での活動に取り入れることができた。

課題

小学校

- ・園児12人に対して4クラスで交流したので、子ども同士がペアになって継続的に関わるなどの交流ができなかった。来年度は、交流するクラスを一クラス決め、継続的に交流する方が充実した交流になると感じました。
- ・給食当番を園の子どもが実際に行うことができませんでした。アレルギー対応等もあるので来年度は、実施可能か練る必要があると感じました。

保育園

- ・連絡出来る時間帯の違いから、スムーズなやり取りが難しいと感じた。交流日程の連絡等、スムーズに行える方法を考える必要性を感じた。
- ・4クラスと関わらせていただき、幅広く交流はできたが、名前を覚え合うような密な関わりも行っていきたい。